

CCS

CCSテクニカルワークショップ 2010

Technical Workshop 2010

CO₂挙動モニタリング技術

日 程

2010年12月9日(木) 10:30~17:30
(10:00 受付開始)

会 場

ホテルグランヴィア京都 3F「源氏の間」
(京都市下京区烏丸通塩小路下ルJR京都駅直結)
URL:<http://www.granvia-kyoto.co.jp>

言 語

日本語、英語(同時通訳有り)

定 員

200名

参加費

無 料

※但し、意見交換会へのご参加は、会費制5,000円となります。

主 催 財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE)

後 援 経済産業省(予定)、独立行政法人産業技術総合研究所、財団法人電力中央研究所、
社団法人エネルギー・資源学会、日本CCS調査株式会社

お申し込み・お問合せ

■ 申込方法

下記の参加申込記載事項を記入の上、E-mail又はFAXにてお申し込みください。

参加申し込み記載事項

- ①氏名 ②会社名 ③部署名/役職 ④住所[勤務先可]
⑤電話/FAX番号 ⑥E-mailアドレス ⑦意見交換会(参加・不参加)

※当日はご面倒ですが、申し込み控え(E-mailの申込みプリント)をご持参ください。
※ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、イベント案内のために利用させていただく
ことがあります。今後、関連情報の案内送付が不要の方はその旨をお知らせください。
※定員になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。
※意見交換会会費については、当日徴収させていただきます。

■ お申し込み・お問合せ先

CCSテクニカルワークショップ 2010事務局

TEL: 06-6372-3053 FAX: 06-6376-2362

E-mail: ccs2010@rite.or.jp

開催趣旨

二酸化炭素回収・貯留(CCS)の実証試験や商業規模プロジェクトが世界各国で計画・実施されています。わが国においては、日本CCS調査株式会社による大規模実証試験サイトの選定を進めており、RITEでは長岡プロジェクトの成果を基に、CCS安全性評価技術の研究開発に取り組んでいます。このようなCCS実用化に向けた活動の中で、CO₂挙動モニタリング技術の開発が喫緊の課題になってきました。今回のテクニカルワークショップでは、「CO₂挙動モニタリング技術」に焦点をあて、枯渇ガス田、海域および陸域帯水層へのCO₂圧入における最新のモニタリング技術開発について、国内外の専門家に講演を依頼し、CO₂挙動モニタリング技術について議論していきたいと考えています。

プログラム

【モデレーター】 京都大学大学院 工学研究科 教授 松岡 俊文

10:30	開会挨拶	RITE 専務理事 本庄 孝志
10:35	基調講演	CCSにおけるCO₂挙動モニタリング技術の最新動向と今後の課題 Bureau of Economic Geology, The University of Texas Research Associate Tip Meckel (米国)
11:35	特別講演	インドネシアにおけるCCS関連政策について New Energy, Renewable Energy and Energy Conversion, Ministry of Energy and Mineral Resources (ESDM) Director General Luluk Sumiarso (インドネシア)
12:10	昼 休憩	
13:10	講 演	我が国におけるCCS実証試験の現状と課題 日本CCS調査株式会社 技術企画部長 阿部 正憲
13:50	講 演	OtwayプロジェクトにおけるCO₂挙動観測技術について Department of Exploration Geophysics, Curtin University of Technology Professor Milovan Urosevic (豪州)
14:50	講 演	Sleipner プロジェクトにおけるCO₂挙動解析技術について Netherlands Institute of Applied Geoscience TNO Geophysicist Rob Arts (オランダ)
15:50	コーヒーブレイク	
16:10	講 演	海域におけるCO₂挙動観測・解析技術の挑戦 ～OBC(常設Ocean Bottom Cable方式) 株式会社地球科学総合研究所 研究開発部長 高橋 明久
16:45	講 演	地震波探査データに基づくCO₂貯留量評価技術の開発 RITE CO ₂ 貯留研究グループ 副主席研究員 薛 自求
17:15	総 括	京都大学大学院 工学研究科 教授 松岡 俊文
17:30	閉会挨拶	RITE CO ₂ 貯留研究グループ グループリーダー・主席研究員 村井 重夫
17:45	ポスター・セッション	
18:15	意見交換会	

※講演者、タイトル等については変更になる場合があります。